

連載シリーズ2 世界の潮流：核兵器のない世界

黒澤 満

米国の態勢見直し（NPR: Nuclear Posture Review）報告書
オバマ政権はNPT再検討会議の1カ月前の4月6日に、「核態勢見直し」報告書を提出した。新たな核兵器を開発せず、包括的核実験禁止条約の批准を進め、非核兵器国には核兵器を使用しないという進んだ内容であった。

米口の新START条約

戦略兵器削減に関する新たな条約が米口の間で4月8日に署名された。この条約は戦略攻撃核弾頭を1500に、その運搬手段を700に削減するものである。この条約は米口の信頼関係を高める検証措置を含んでおり、米口関係を「リセット」するものと一般に理解されている。

NPT再検討会議における最終文書の採択

5月に開催された会議は、4週間にわたる議論の後に最終文書の採択に合意した。前回の会議が失敗であったことから、今回コンセンサスで行動計画に合意したこと自体が大きな成果であると考えられる。米国など核兵器国とエジプトを中心とする非同盟諸国の間で合意が達成されたことで、会議の妨害を目論んでいたイランもコンセンサスに反対することはできなかった。

核兵器禁止条約への言及

今回の会議の一つの成果は、「核兵器禁止条約」への言及が初めてなされたことである。国連事務総長が核兵器禁止条約を検討すべきだと提案したことに注目するという形で規定され、今後はこれを契機に核兵器禁止条約の議論が広く展開されていくものと考えられる。

国際人道法の遵守

会議では、核兵器の使用はその災害の悲惨さからして許されるべきではないという議論が多くの人に支持され、国際人道法を遵守することが規定されたが、これは核兵器使用禁止に向けての議論を広める効果をもつであろうし、そのための条約成立への一歩となるだろう。

今後の課題：行動計画の履行

このように2010年4月・5月には核軍縮に向けての大きな進展が見られたのであるから、国際社会はこの絶好の機会を逃すことなく、核兵器のない世界における平和と安全保障を強力に求めるべきである。オバマ大統領がリーダーシップを発揮し、多くの諸国がそれに同調している今の機会を生かすべきである。具体的にはNPT再検討会議で合意した行動計画を誠実に履行するため、各国が努力すべきであるし、市民社会も政府に対してその迅速な履行をせまるべきである。

編集後記

酷暑が続いた今年の夏、世界では様々な問題や課題が発生しました。地球全体が異常にヒートアップし、これから先どうなっていくのだろうかかと危惧されます。

書籍紹介

『グローバル化の中のアジアの児童労働－国際競争にさらされる子どもの人権』

香川孝三著（明石書店、2010年4月刊、238ページ、¥3,800）

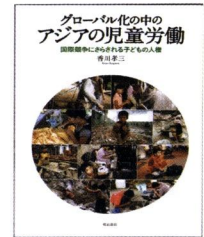
紹介者 西井 正弘

本書は、これまでアジア諸国の労働法や児童労働について研究してきた著者が、解決の難しい児童労働問題を、実態（第1部）と対策（第2部）に分けて、平易な文章でまとめた研究書である。

第1部では、5カ国の児童労働を取り上げその実態と対応を論じている。「パキスタン・インドにおけるサッカーボール生産と児童労働」では、製造に従事する児童労働の要因とその労働形態を検討する（第1章）。危険な船舶解体作業を行うバングラデシュ児童の募集形態やその仕事内容を明らかにし、条約や行動規範、国内法による法的保護の状況を整理する（第2章）。「中国の児童労働」では、各州の児童労働一般の問題点を検討する（第3章）。「ベトナムのストリート・チルドレン」は、単なる路上生活者ではなく、一種の児童労働として、実態調査に基づいた分析を行う（第4章）。

第2部では、児童労働をなくすための様々なレベルでの対策を、その限界に触れながら紹介している。まず、国際的な指針として、OECDの多国籍企業ガイドラインや国連グローバル・コンパクトなどを取り上げている（第5章）。使用者団体・業界団体の行動規範（第6章）、国際的な労働組合が提唱する「グローバル枠組み協定」の規定内容と使用者団体からの評価（第7章）、NGOの企業行動規範（第8章）を検討するとともに、児童による労働組合設立や国際会議での発言の意義（第10章）、「さまざまなレベルでの児童労働対策」として、フェアトレード運動など（第11章）を取り上げる。スポーツ用品企業ナイキにおける児童労働問題（第9章）と、カンボジアにおける人身売買禁止法（第12章）は、やや視点が他の章とは異なるが、貴重な対策事例の紹介といえよう。

著者は、児童労働の原因が貧困にあるとか、法的な対策で解消できる問題であると単純には見ていない。また、「最悪の形態の児童労働」としての児童兵士や多様な職種に従事する児童の存在についても言及しており（終章）、実証研究の裏付けによる論文を基にした本書は、児童労働問題一般について示唆に富んでいる。



“Justice --- What's the right thing to do?” を改めて考えます。皆が地球市民となれるウェブが必要な時代です。（く・て・た・な）